

経塚山案内マップ

『経塚山』とは

尼子経久の祖父・持久が月山富田城に入城(1392年)した際に、西南鬼門にあたる山の山頂に経塚を築き子孫の永福を祈ったことから『経塚山』と呼ばれるようになった(陰徳太平記より)。

経塚には、石に法華経を記した「一字一石経」と言われるものが埋葬されていると考えられており、出雲地方にある経塚ではここ経塚山のものが一番古く規模が大きい。

また、頂上までの途中には、大内義隆が月山に攻め入った際の岩跡とみられる礎石が残っている。

登山道
入口



入口から山頂まで
徒歩で約30~40分

登り口

急傾斜を登る
(5~10分)

八倉目付礎

砦跡の礎石群
左後方に大山・月山の
眺望が素晴らしい!

経塚山
(233M)

鍋谷線

蕪谷川

上山佐

社会福祉法人
「太陽とみどりの里」

(株)ひろせプロダクト

すぱーく広瀬

下山佐交流センター

広瀬木次往還

広瀬木次往還

山佐川

広瀬

432

45

432

45

45

